

学校だより NO. 460
令和4年10月28日



品 濃

〈横浜の教育がめざす人づくり〉

自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人

〈学校教育目標〉

大好き自分 大好きみんな ともに創る品濃の子

- ・知 生きて働く知 ・徳 豊かな心 ・体 健やかな体
- ・公 公共心と社会参画 ・開 未来を拓く志

横浜市立品濃小学校 電話 824-0651 FAX 826-2183

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinano/>

めあてに向かってまずはチャレンジ

校長 世取山 実義

学校近くの並木坂のいちろうの木々が黄色く色づき始めました。日没も日に日に早くなり、夕方はあっという間に暗くなるのを感じます。

令和4年も残すところあと2ヶ月ばかりとなります。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

先日、前期終業式、後期始業式がテレビ放送で行われました。各学年の代表児童が前期を振り返っての反省や後期に向けての決意表明など、とても上手に相手にわかりやすくスピーチをすることができていました。どの児童も、この半年で大きく成長したことを実感することができた出来事でした。

近くで話を聞いていた私は、子どもたちのスピーチに心を動かされました。私も子どもたちに負けないように、さらに努力を重ねていかなければと、何かに挑戦することの必要性をひしひしと感じました。

そこで、私が思っていたことの一つ、チャレンジしてみようと思ったことをこの場を借りて発表します。現在、約1時間かけて自宅から品濃小学校まで電車を使って通勤しています。その行程を、一度は公共機関を使わず自分の足で出勤してみようという試みです。私の実家は国道沿いにあり、箱根駅伝の通り道でもあります。旧東海道を、昔の人に思いをはせて、何かを感じて歩いてみたいと思ったのです。品濃一里塚を目指し、いざ取り組んでみようと思いを固めました。しかし、思っただけでは、実現はできませんので、達成までの期日を設けてみようと思いました。また、徒歩が無理なときは、ハードルを下げて自転車ではどうかとも考えています。果たして無事ゴールできるかどうか、後ほどお尋ねください。

さて、品濃小の子どもたちが後期のめあてを達成するためには、ご家庭の皆様の声かけや温かい応援が必要です。後期のめあてを何にしたのか、今後の目標は何かなど、お子さんに聞いてみてください。それと同時に、保護者の皆様も何かお子さんと一緒にチャレンジしてみたいかどうかを教えてください。

季節は急ぎ足で移り変わり、インフルエンザも心配な季節となります。

皆様くれぐれもお体を大切にお過ごしください。引き続き保護者の皆様、地域の皆様、ご支援ご協力を何卒よろしくお願いたします。

